

施策評価調書

施策名	1-2-1	計画的な道路の整備と維持管理 地域経営計画(後期計画) 該当ページ P. 21	施策を 取り巻く 環境変化	
担当部課	建設産業部 都市整備課	担当 リーダー	都市整備 担当 阿久津 径行	

1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	第21位 / 全36項目 (計画的な道路の整備) -4.2%	満足度	第 位 / 全 施策	満足度	第 位 / 全 施策
優先度	第34位 / 全36項目 (計画的な道路の整備) 30.9%	優先度	第 位 / 全 施策	優先度	第 位 / 全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの
優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
指標1:幹線道路整備進捗率(目標:22路線/24路線):(%)	21年度までの実績 62.5%	計 画	79.2%	79.2%	79.2%	79.2%	91.6%
		実 績	%	%	%	%	
指標2:		計 画					
		実 績					
指標3:		計 画					
		実 績					
指標4:		計 画					
		実 績					
指標5:		計 画					
		実 績					
指標に関する特記事項							

進捗状況の区分 ↑:目標以上の成果があった →:目標どりの成果があった ↓:目標に至らなかった △:遅延・未着手等 ×:見直し・廃止等

3. 施策に係る経費

事業費(傘下事務事業費計)の推移【単位:千円】 (※総事業費)	年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		当 初	93,460			
	決 算					

4. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

5. 施策評価

自己評価 (部)	後期計画における施策展開のビジョン	H23年度の狙い
	町の幹線道である道路の整備を柱に道路評価システムに基づいた生活関連道路を整備し、利便性の高い道路網の形成を目指す。	継続している路線の早期完成と新規については、道路評価システムに基づいて上位から整備を進めていく。
総合評価 (町長)	総合評価	
	前期計画で見直した道路評価システムに基づき、要望による道路整備を行なうことはもちろんだが、幹線道路以外にも町として整備する路線についても、評価し整備を行なっていくこと。 そのためにも、常に道路状況を明確に把握するとともに、整備した路線については、どんな成果(例えば維持経費の軽減にどれだけ繋がったのか、利用状況調査など)があったのか事後の検証や調査は行っていくこと。 また、財政状況や社会状況を勘案しながらの施策展開となるが、選択と集中を考え、何に資源を投入して、どこを抑えるべきなのか、施策全体として成果を上げるためにも、メリハリのある施策展開を常に検討していくこと。	